

3Dプリンタを使った授業体験

- ・ 作業療法士は、3Dプリンタでその人に合わせたモノを作り、生活上の困りごとを解決します。
- ・ 学校で子どもたちに接している先生方が、学校で3Dプリンタを使った授業をできるようになること、子どもたちに3Dプリンタを活用した自由なモノづくりの可能性を伝えてもらうことが目的です。
- ・ いつか子どもたちが、子ども達の身の回りで困っている人を、3Dプリンタを使って助けてあげることに繋がることを期待しています。
- ・ 3Dプリンタとは何か、何ができるのか、授業で使えるのか、パソコンで3Dデータ作り～印刷までを体験してみませんか？

開催日時： 2025年8月22日（金）13:30～16:30

会場： 埼玉県立大学 北棟147（基礎作業学実習室）

対象者： 学校で3Dプリンタを使った授業を考えている学校教員
（小学校・中学校・高校・特別支援学校など）

募集人数： 12名（応募者多数の場合は抽選）

受講料： 本学卒業生：無料
上記以外：1,500円（税込）

講師： 作業療法学科 小池祐士，押野修司，田坂翔太

応募方法： 右記より，必要事項を記入

応募締切： 2025年8月4日（月）

問合せ先： 埼玉県立大学地域連携センター
オープンカレッジ講座事務局

☎048-973-4114

✉ edec@spu.ac.jp

